



学校経営方針

学校長 村越 新

2週間が過ぎ、新一年生もだいぶ学校に慣れてきました。毎朝、六年生が温かく接してくれていること、その大きな要因だと思います。

さて、今年度の学校経営方針には3つの柱があります。



柱1 プロの授業を行う

すべての子が高まる授業で、子供に確かな学力をつける

- ・できる子もできない子も伸ばす授業を行う
- ・「高まる」とは、保護者も実感でき、子供が自信をつけること
- ★「確かな学力」とは、子供が夢を実現するために必要な学ぶ力

柱2 包み込み

徹底して扇小の子供を大事にする

- ・扇小の子であれば、どんな子も絶対に見捨てない
- ・目立たない子ほど大事にする（声をかける、取り上げる、見てあげる）
- ・教育で解決しない場合には、即プロに託す

柱3 協育

共通行動・協働の下、地域と共に感動をつくる

- ・地域に出て実践できる力を育てることを意識する
- ・共通行動は共通理解を上回るので、指導では主語を広くすること。
- ・社会にも通じる、未来にも役立つルールで指導を行うこと

「プロの授業」「包み込み」「協育」の3本の柱を経営理念として、自走する子を育てていきたいと考えています。



先週は保護者会でお世話になりました。担任からは学級経営、学年経営の方針をお示ししました。まずは学校の方針を信じていただければ幸いです。その上でご不明なこと等があれば、その都度ご連絡をいただきたいと思います。

学校・家庭・地域が丸となって扇小の子供を育てていきましょう。よろしくお願いいたします。

体育朝会

集団行動の基本を確認しました。集合、整列、「前へならえ」「休め」などを行いました。体育以外の**全校朝会**、**非常時に集まる**ことなどを想定し、素早く行動できるようにしていきます。



自走する子たち

毎朝、扇小学校では「自走する子」の姿が見られます。**朝マラソン**をしている子、**鉄棒**練習をしている子、**なわとび**練習をしている子、この子たちは誰かの指示で動いているわけではありません。自分のために、自分が楽しいから活動しているのだと考えます。

クラブ活動

令和5年度第一回のクラブ活動でも、**部長**、**副部長**にたくさんの子が**立候補**しました。扇小の子の「張り切る」気持ちに、嬉しくなりました。ある運動系のクラブ部長に立候補した3人は、次のような所信表明を行いました。

「部長になったら、準備の時間を短くして活動時間を増やしたい」

「部長になって、みんなが楽しいと思えるクラブにしたい」

「部長になって、みんなを引っ張って、楽しいクラブにしたい」

みんなを引っ張っていきいたいという**リーダー性**を発揮しようとしてくれようとしているのは6年生だけではなく、副部長や書記に立候補した4、5年生もたくさんいました。

